



Hello! NEW
新居浜
新居浜の
玉手箱

vol.19

大生院村郷土誌



口絵の「土偶」は、正法寺で発掘された泥塔のことと思われます

市史編さん室では、新居浜市に關係する古い資料を調べています。
あなたのご自宅にも古い写真や文書などが眠っていませんか？ 皆さんからの情報をお待ちしています。

明治8年、新政府は町村ごとに地誌編集員をおき管内の情勢について調査、提出するよう命じます。地誌はその地域の沿革や人口、各種施設などを記したもので、愛媛県では明治10年代に『伊予国各郡地誌』が編さんされ、その後、これにならって郡・村単位でも作られました。

新居郡では大正12年に『新居郡誌』が編さんされますが、大生院村ではそれよりも早く、大正4年にこの地誌が完成しています。表紙には「大生院村役場」の蔵書印があり、最近まで公民館で大切に保管されていたものです。

今回から新発見の史料などを紹介していきます。古文書や古い絵図などをお持ちの人は、ぜひ情報をお寄せください。

▼市史編さん室 (☎65-1567)

広告欄